

自治協だより



祝 世知原の二十歳を祝う会

世知原の二十歳を祝う会 R6・1/2(火)



令和6年「世知原の二十歳を祝う会」を世知原地区コミュニティセンター講堂で開催しました。今年「二十歳」を迎えたのは39名。恩師からの愛情あふれるメッセージと二十歳を迎えた皆様の力強い言葉に会場全体が温かい空気に包まれました。今後益々のご活躍を心よりお祈りいたします。

福祉推進部会

活動報告

青少年部会

R6・11/27
(日)

老人クラブ連合会演芸大会

区内老人クラブの会員による健康・友愛・親睦を目的に演芸大会を開催しました。各クラブより詩吟、祝舞、歌謡曲、ダンス等26のプログラムが披露されました。最後は皆さんで「炭坑節」を踊り、岩谷口老人クラブの皆さんによる「餅まき」で締めくくりました。



R5・11/20(月)
~11/24(金)

通学合宿「赤木場子ども館」支援

世知原小1年生から6年生の28名が、共同生活を送りながら、学習に取り組んだり自由時間を仲良く過ごすことができました。23日(木)には、避難訓練や夜間歩行を楽しみました。



R5・12/9
(土)

*** (レクリエーション大会) ***

地域住民参加のもと、三世帯がレクリエーションを通じて楽しく交流出来ました。バッコウ、ラダーゲッター、カローリングに楽しく挑戦。30名の参加がありました。



R5・12/17
(日)

餅つき大会

青少年健全育成事業「門松づくり」にあわせて「餅つき大会」を実施しました。寒い中での開催となりましたが、事前準備、当日準備など地域の方、PTA、小・中学校の先生方のご協力ありがとうございました。小・中学生の参加者も餅つきに大奮闘してくれました。



自治協からのお知らせ

世知原地区自治協議会ホームページを立ち上げました。世知原地区自治協議会の情報を随時発信していきます！

アドレス

<https://sechibaruchiku.studio.site/>



QR コード

世帯数 1,459世帯
人口 2,814名(令和6年1月末日現在)
男 1,283名・女 1,531名

発行：世知原地区自治協議会
所在地：世知原町栗迎 246-1
電話：0956-80-1079(自治協事務局)

R6・1/8
(月)

* 武道始め *

活動報告

女性部会



世知原の武道(剣道・銃剣道・柔道)は日々の稽古に励んでいます。特に子どもたちは各大会において好成績を収めております。

今年の武道始めには50名の参加者が汗を流し、会場は熱気に包まれました。

生涯学習部会

R6・2/10
(日)

* バトミントン大会 *

世知原中学校体育館において、バトミントン大会が開催されました。4チーム33名が参加し、優勝は【ハッピーターンズ】の皆さんでした。大会に盛り上げていただいた皆様、たいへんお疲れ様でした。



R5・12/17
(日)

* 炊き出し活動 *



毎年実施されている青少年部会「餅つき大会」事業にあわせて炊き出しを行いました。皆様に直接「佐世保汁」を振舞うことができました。

「あったかくて美味しい」「ありがとうございます」「おかわり!!」の声が聞かれました。約100食準備をしましたが、あっという間に完食でした。

「世知原地区防災計画」を作成しました!

地区防災計画は、災害対策基本法及び国・県・市の防災計画に基づき、災害前の注意点や、災害時に役立つ内容を掲載した防災活動計画です。自治協議会ではこの度、佐世保市の支援を受けて「世知原地区防災計画」を作成しました。

【世知原地区の特徴】

- ・世知原地区は、地すべり、土石流、がけ崩れ警戒区域やぼた山など土砂災害の危険箇所もあり、最近の線状降水帯等による豪雨時には注意を要します。
- ・県下最長流である佐々川の上流域にあたり、大雨による急激な増水に見舞われるおそれがあります。
- ・地域の大部分が玄海原子力発電所から半径30km圏内にあります。

1. がけ崩れの前兆

- がけからの水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石が落ちてくる
- がけから異様な音がする

2. 土石流の前兆

- 山鳴りがする
- 立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の水が急に濁ったり、流木が流れる

3. 地すべりの前兆

- 地面にひび割れができる
- 井戸や沢の水がにごる
- 斜面から水がふき出す

「世知原地区防災計画」は、各区・家庭でご活用ください。

① 冊子編

・災害が発生する前の事前の対策や災害時に役立つような内容を掲載しています。

② 防災マップ編

・土砂災害の警戒区域などの危険な場所や避難場所などを記載していますので、マップに表示された「凡例」を参考にして家族で避難経路・避難場所・避難の必要性を話し合ってください。



*** 防災マップを使って、自宅や周辺の安全を確認しましょう!! ***